

川中学区 自治会たより

学区連絡協議会
発行：松村宗哲
編集：吉川正春
2024年9月号
070-1682-7435

たより各戸1部お取りください
毎月の廃品回収、第三木曜日
自宅前でOK
9月19日、10月17日、11月21日

がんばったよ ラジオ体操



八龍社・神明社・川中住宅でラジオ体操、飛び入り参加のお相撲さん。がっしりした腕っ節や身体つきを見て驚く子も。多くのお子さんや子ども会役員、自治会役員のみなさんの協力で行なわれました。参加賞やがんばったで賞。抽選会で盛り上がった会場もありました。

今日も元気いっぱい

福德荘サロン 昨年から始まりました。毎月1回40人くらいの方が参加。盆踊りで手足を動かし、歌声で声を出し、脳トレで頭を使い、お茶とお菓子でおしゃべり。楽しい時間が過ぎています。
お世話の役員さんご苦労様です。



学区行事が続きます。お楽しみに

敬老会：9月15日9時30分 川中小体育館

秋祭り：10月13日 八龍社
10月12日・13日 神明社

コミセン秋祭り

10月27日(日)午前10時～ウォークラリー
午後コミセン秋祭り

防災訓練：11月24日(日) AM9時 川中小

◆9/21(土)から町名・町界が変わります
9/21(土)以降、各種公簿は下記変更後の住所で取り扱われます。

<変更前>

福德町字広瀬島の全部、字色田、字長直、字孫六の一部、中切町字新田の一部、光音寺町字野方の一部

<変更後>

福德町2丁目、3丁目、5丁目、6丁目、7丁目



東西南北と整然と仕切られた町並みー川中学区

原点は矢田川の付け替えという古老の話。少し史料調べたらみえてきた。

北区は庄内川・矢田川や黒川・庄内用水など河川が集中している。昭和の初め頃までは川中学区は庄内川・矢田川に南北に囲まれ、家や耕地をぐるりと取り囲む堤防を築いた。➡

「川中三郷」と呼ばれる福德・下中切・成願寺村は庄内川と矢田川に挟まれた輪中の村。明治・大正の間に7回もの水害にあった。

この地域を水害から守るため、昭和5年(1930)から昭和7年に、成願寺町から庄内川流路に並行して矢田川をつけ替え、稻生町北部で合流させる工事を行なった。付け替えが終わ



った3町は区画整理が行なわれ、いまの町並みになったという。

『庄内川その流域と治水史』を参照

地域支えあい事業のご紹介

地域福祉推進協議会が行なっています。地域福祉推進協議会とはすべての住民が安心して暮らすことのできる福祉の町を目指し、住民が主体となって地域ぐるみで推進する目的で、小学校区単位で設置されています。



住民相談窓口を設置しています

学区内住民のみなさんが暮らしていく中での「困りごと相談」を受付けています。住民から選任された「ご近所ボランティアコーディネーター（調整役）」が担当します。何でも気軽に相談ください。必要に応じて社協など関係期間とも連絡・調整します。

お年寄りの困りごとを解決

65歳以上のお年寄りや障がい者のみなさんの「ちょっとした困りごと」をコーディネーターや登録いただいた「ご近所ボランティア」がお手伝いします。草刈り 粗大ゴミの処分 電球の交換など小修繕。現地を見てお手伝いできるか判断します。
中切集会所で火曜日・水曜日に受付けています。（午前9時から12時）それ以外は携帯電話で受付けています。

（階段に手摺を付けました）



交流の場 「陽だまりサロンなかぎり」



毎週金曜日「なかぎり集会所」で開催。コーヒーとお菓子、参加費は100円。おしゃべりや折り紙、脳トレ、囲碁などに加え麻雀も盛況です。（午前9時30分～11時30分）
どなたでも参加できます。
お越しください。



過去発行の川中通信



このQRコードを読みとれば今日まで発行した「川中通信」がご覧になれます

工具の貸し出しをします

「支えあい事業」は草刈り機や高圧洗浄機など、社会福祉協議会の支援を受けて購入しています。町民の財産です。利用したい方にお貸します。利用できる人は川中学区住民です。電動工具の利用はボランティア保険に加入いただきます。みんなの暮らしに有効に活用してください。貸出期間は基本1週間です。利用手続きは「支えあい事務局」までお問い合わせください

— 包丁研ぎ —

「陽だまりサロン」の互助事業として包丁研ぎを行っています。どなたでも利用できます。工具などの維持費として1本500円程度の協力費をいただいているます。受付毎週水曜日午前「なかぎり集会所」で受付けています。



ボランティアの更新を行いました

6年前に登録いただいた方の更新をお願いした結果、17人の登録をいただきました。ありがとうございます。近隣の依頼がありましたら相談させていただきます。

＜励ましのはがきをいただきました＞
一人暮らしの人高齢者の方にとって支えあい事業は心強い取り組みだと思います。地域の拠り所の一つとして存続していくことを願っています